

## 第116回経営協議会議事概要

日 時 令和3年7月15日（木）13時30分～15時25分  
場 所 本部棟大会議室  
出席者 山崎光悦（議長），大竹茂樹，和田隆志，大西啓介，村井淳志，森本章治，  
中村裕之，蒲田敏文  
（以下，Webによる出席者）  
有松育子，大橋徹二，後藤ひとみ，原田明久，矢部彰，山内雅喜，渡辺芳人  
欠席者 河田悌一，中西吉明，村山卓  
オブザーバー 浅野哲夫，村本健一郎  
陪席者 青木健一，山岸雅子  
（以下，Webによる陪席者）  
中沢正隆，黒本和憲

### 1 前回議事確認

第115回経営協議会 6月17日（木）開催

### 2 協 議

#### (1) 第4期中期目標・中期計画

企画評価・情報担当理事から，資料1に基づき，第4期中期目標・中期計画の概要について説明があり，審議の結果，承認された。

#### (2) 第4期中期目標期間における全学設備整備計画

総務・財務・施設担当理事から，資料2に基づき，第4期中期目標期間における全学設備整備計画について説明があり，審議の結果，承認された。

#### [委員からの主な意見]

○ 今後の設備整備計画においては，設備の維持費の確保やカーボンニュートラルへ達成への貢献も考慮し，検討していくことが望ましい。

#### (3) 令和4年度概算要求

総務・財務・施設担当理事から，資料3-1～3-3に基づき，令和4年度概算要求について説明があり，審議の結果，令和4年度国立大学法人運営費交付金における概算要求の方向性及び教育研究組織改革分を除く編成方針について承認された。

#### (4) 国立大学法人の機能強化へ向けた国による支援の充実を求める声明

議長から，資料4-1～4-3に基づき，国立大学法人の機能強化へ向けた国による支援の充実を求める声明について説明があり，審議の結果，承認された。

なお，議長から，この声明を受けた本学の考え方を表明する旨，発言があった。

- (5) 魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の提案  
議長から、資料5に基づき、魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の提案について説明があり、審議の結果、承認された。

### 3 報告

- (1) 第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価結果  
企画評価・情報担当理事から、資料6-1～6-3に基づき、第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。
- (2) 令和3年度国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告  
総務・財務・施設担当理事から、資料7に基づき、令和3年度国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告スケジュールについて説明があった。
- (3) 令和3年度国立大学経営改革促進事業の採択  
議長から、資料8に基づき、令和3年度国立大学経営改革促進事業の採択について報告があった。
- (4) 金沢大学基金の令和2年度実績・令和3年度計画（概要）  
総括・大学改革・附属病院担当理事から、資料9に基づき、金沢大学基金の令和2年度の実績及び令和3年度の計画の概要について説明があった。

### 4 その他

- (1) 北陸未来共創フォーラムを基幹とする北陸産学官金共創システムの構築  
議長から、資料10に基づき、北陸未来共創フォーラムを基幹とする北陸産学官金共創システムの構築について説明があった後、意見交換があった。

#### [委員からの主な意見]

- リカレント教育については、国立大学だけでなく、公私立大学と連携し北陸をあげて実施する必要がある。それぞれの地域や大学が担う役割を明確にし、体系的に実施していただきたい。
- カーボンニュートラルの達成に向けては、産業や技術面の連携だけではなく、地域や自治体との連携が不可欠である。本構想はその連携を備えていることから、カーボンニュートラルへの取り組みを含めてはどうか。
- 多様なステークホルダーの視点を取り入れることが望ましい。特に、自治体に参加してもらい、様々な意見を共有しながら実施することが望ましい。
- それぞれの大学の特性が、他の大学にも共有されるような仕組みが望ましい。

#### <次回開催予定>

第117回経営協議会 日時：令和3年10月21日（木）13時30分から